

米奥小だより

令和7年3月18日（火）

No.49

米奥小学校 校長 北添 忠

〇卒業式・修了式の練習

3月22日（土）午後1時30分から行われる卒業式・修了式に向けて、練習を頑張っています。約1か月前から、「呼びかけ」の内容を一人一人が考え、その練習を各クラスで行ってきました。自分が呼びかける内容をまずは覚えなくてはいけないので、時間をかけて準備してきました。そして今は、体育館に全員が入って、全員で「呼びかけ」を含めたすべての練習を行っています。声の大きさが少しずつ大きくなってきました。礼も良くなってきました。児童の頑張る姿を見てると、自分が小学生だった時に加茂小学校で行った卒業式の事を思い浮かべました。米奥小学校と同じように「呼びかけ」があり、卒業生は中学校の制服を着て式に臨みました。文化は少しずつ変化しますが、昔ながらのものが残っていると嬉しく感じるものですね。



今週末、全校児童16名がつくりあげる、今年度最後の行事。きっと立派な式になると思います。

卒業式・修了式の終了後に、保護者や地域の方々など全員での集合写真を撮りたいと思っています。ぜひ、ご協力ください。

〇遠足に行ってきました

学校の年間計画に3学期の遠足はなかったのですが、児童らの話し合いの中から要望があり、遠足が実現しました。児童らが話し合いを重ねる中で、「宿泊をしたい」との意見が多かったのですが、これについては、「全員が参加できる」という点で不安があり、最終的には「水族館へ行く」こととなりました。これらの話し合いの当初に「電車に乗りたい」という意見が出ていたことも考慮し、今回は、高知市の路面電車に体験乗車し、その後、とさでん交通の栈橋にある電車の車庫で、「ICカードですか」の体験や外国の電車の説明などを聞きました。昼食は桂浜で食べ、レクレーションもしました。そして、遠足の最後に桂浜水族館へ行きました。水族館では全児童がえさやり体験をしました。大きなアザラシにトングを使って魚をまるごとあげ



る児童もいれば、ドクターフィッシュに自分の手の表面（角質）を食べさせてあげる児童もいました。この日は寒さがやわらぎ、中には上着を

ぬいで半袖になる児童も。児童らは、おだやかな一日を満喫していました。